

カスリーン台風70年シンポジウム ～未来の川・地域づくりへのメッセージ～

定員**350名**

参加無料

今年は、利根川や荒川等の堤防が決壊し、未曾有の大災害となった昭和22年のカスリーン台風から70年という節目の年を迎えます。当時の大災害を振り返り、改めて水害の恐ろしさ、防災・減災の重要性を再認識すると共に、豊かな利根川・荒川流域の恵みを未来の世代に引き継いでいくために、「カスリーン台風70年シンポジウム」を開催します。

日時

平成**29年11月25日**①

開場・受付13:00/開会14:00/閉会16:30

会場

東京国立博物館平成館大講堂

東京都台東区上野公園13-9

プログラム

13:00 開場・受付開始

14:00 開会

14:05 『利根川・荒川流域宣言2017』の発表
関係都県知事からのビデオメッセージ放映(予定)

14:30 話題提供①『カスリーン台風の被害とその後の治水事業』
清水 義彦氏——群馬大学大学院教授

話題提供②『命を守る気象情報～大雨に備える～』
寺川 奈津美氏——気象予報士、キャスター

15:10 休憩

15:20 パネルディスカッション 『平成・カスリーン台風の襲来に備えて』
～水災害・いつか来る「その時」、命を守るために～
[パネリスト]
神達 岳志氏——常総市長
清水 義彦氏——群馬大学大学院教授
高嶋 哲夫氏——作家
寺川 奈津美氏——気象予報士、キャスター
三橋 さゆり氏——利根川上流河川事務所長 ※五十音順
[コーディネーター]
松尾 一郎氏——環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所 副所長
東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 客員教授



神達 岳志氏



清水 義彦氏



高嶋 哲夫氏



寺川 奈津美氏



三橋 さゆり氏



松尾 一郎氏

16:30 閉会

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

シンポジウム申込方法

※応募者の個人情報、「参加証」の発送目的にのみ使用します。

参加ご希望の方は、氏名(ふりがな)、性別、年齢、郵便番号、住所(参加証送付先)、電話番号、職業をご記入の上、ハガキ・FAXまたはホームページで申してください。

■申込は定員になりしだい締め切らせていただきます(定員350名)。

■締切／平成29年11月13日(月) 必着

■当選のお知らせは参加証の発送をもって代えさせていただきます。

■当日、受付にて「参加証」をご提示の上、ご入場いただきます。

ハガキで

※1通につき2名様まで申込んでいただけます。

送り先／〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館 関東地方整備局河川部河川計画課内
カスリーン台風70年実行委員会事務局 行

FAXで(24時間受付)
FAX:048-600-1378

※1枚につき3名様まで申込んでいただけます。

ホームページで
http://www.unei-jimukyoku.jp/kathleen70/

※1通につき1名様まで申込んでいただけます。

申込先・お問合せ先

カスリーン台風70年実行委員会事務局
TEL:048-600-1335(平日10:00～17:00)
メール:ktr-kathleen70@ml.mlit.go.jp



鬼怒川決壊(平成27年9月/茨城県常総市)

湯西川ダム(鬼怒川)

濁流に押し流される我が家を見守る被災者(昭和22年9月/権現堂川村現・埼玉県幸手市)

荒川貯水池(彩湖)

増水の荒川(昭和22年9月/東京都足立区)